



中津ロータリークラブ週報



2024～2025年度 第2720地区スローガン

寛容な心でロータリーの未来、そして若者の未来を考えよう

ステファニー・アーチック 2024-2025 RI会長テーマ

第3395回 2025年3月5日 点鐘:12:30

本日の出席者	会員数	46名	欠席者 (8名)	事前: 仲会員 (東龍IAC)
	出席対象者数	45名		日高会員、井上会員、柿内会員、三重野会員、峯中会員、末永会員、
	出席数	37名		高津会員、山本洋一郎会員
	出席率	82.22%	今週の歌	君が代 奉仕の理想
来訪者	細川慈照氏 (NPO法人中津外国人共生支援協会理事長)			

◎表彰

ポール・ハリス・フェロー 細川会員
米山功労者 恒廣会員

●ノール・カラム君活動費授与

交換プログラム終了後、すぐにイタリアに戻らずに2週間ほど日本に滞在し、母がイタリアから日本に来て一緒に観光したいと考えています。イタリアの私のスポンサークラブでは同様のことが可能ですが、日本でも是非許可していただきたいと思います。



●会長の時間 [伊藤会長]

確定申告用寄付金領収証を本日配布しました。遅くなり申し訳ありません。次年度からは郵送等を含め遅くならないよう配布したいと思います。

昨日、鹿児島に行きました。22℃とすごく暖かかったです。帰りに小倉駅に着くと寒く、寒暖差に驚きました。昼は暖かく、朝晩は寒い日が続くので体調にお気を付けてください。

ロータリークラブのLINEグループの投稿に対する意見がありました。LINEグループにはロータリーに関することのみ載せるのが良いと思いますが、その他の内容については各自で判断し、お知らせという形で投稿していただきたいと思います。ただし反論はLINEグループには投稿せず、直接発信者に伝えてください。議論の場にならないようお願いいたします。

●幹事報告 [和田幹事]

- ・例会変更 中津中央、湯布院、別府3クラブ、大分
- ・週報受領 中津平成、杵築
- ・その他回覧 3月例会出欠確認表、西天草RC50周年のご案内、月刊もみじ

●委員会報告

- ・次年度幹事 [池田会員]
3/12例会後に次年度理事会を開催します。3/19に2回目のIFMを開催します。
- ・親睦委員会 [永岡副委員長]
2・3月誕生祝い 1967.2.2梅木和弘会員、1954.2.4仲浩会員、1967.2.20松下幸之助会員、1967.2.28伊藤敏宏会員、1975.3.3柿内伸一郎会員、1941.3.6安藤元博会員、1957.3.12富部直会員、1939.3.21佐藤正直会員
- ・会員増強・R情報・公共イメージ委員会 [重本会員]
「ロータリーの友3月号」の紹介 9p/トイレが使えない恐怖、24p/ロータリー文庫

●ニコニコボックス

- [末廣会員] ゲスト歓迎
- [川嘉真人会員] ゲスト歓迎、マンダラゲの会の案内
- [佐藤会員] 誕生祝いのお礼
- [瀧会員] シカゴのRI本部での研修に行きます。
- [富部会員] 誕生祝いのお礼
- [恒廣会員] 米山功労者表彰お礼、孫が入社し同居することになりました。
- [川原田会員] ゲスト歓迎
- [安藤会員] 誕生祝いのお礼

●ゲスト卓話

「なぜ 今 外国人なのか？」
NPO法人中津外国人共生支援協会理事長
細川慈照氏



〈少子高齢化の日本の課題〉

- * 少子高齢化の進む日本では労働力の確保、社会保障費の財源の確保が喫緊の課題。
- * 人口減少によって消費が伸び悩む。

〈外国人市民の果たしてくれる役割〉

- * 令和5年末で在留外国人は340万人、令和6年末で約400万人。日本で働く外国人労働者は令和6年10月末で230万人。
- * 中津市では2月末で2,687名の外国人。
- * 技能実習生が毎月の給料（約15万円位）から支払う社会保障費が合計約3万円とし230万人で年間8,280億円、会社負担を入れると年間で1兆6,560億円。
- * 外国人労働者の年間の生活費が約100万円平均として、国4兆円・中津市26億8,700万円の経済効果。

〈諸外国の経済の様子〉

- * 私が訪れたフィリピン・ベトナム・インドネシア・タイ・台湾などでは、若者があふれ街に活気がある。これから、すごく発展して行く感じがする。

〈外国人に対する見方〉

- * 単に国が貧しいから出稼ぎに来ているのだという認識を、改めないといけない時期に来ているのでは。
- * 日本の経済を支えてくれる存在として見るのが大事。
- * 諸外国と比べて給与の低さなどから、日本が選ばれなくなっている。送り出し機関によると、10年前に比べ日本に行きたい人が明らかに減少している。母国への仕送りが実質30%減っている。また、自国の賃金が上がっていることも要因。
- * 世界的に、労働者の奪い合いが起きている。

〈いま私たちが取り組むべきこと〉

- * 少子化の加速・・・出生率が1.2人、東京都は0.99人、労働者として働けるまで年月がかかる。
- * 早急に、外国人に手を差し伸べ、日本で安心して暮らせ、しっかり稼いで家族に仕送りが出来て、自分も日本で豊かに暮らせるようにしなければ益々日本は選ばれなくなり、来てくれる人がいなくなる危機感がある。
- * 差別や偏見をなくし（日本人への啓蒙・啓発活動）、外国人が日本で暮らす上での最低限のルールの徹底、文化や生活習慣の違いからくる誤解を減らし、外国人との共存共栄を果たしていく社会の仕組み作りが必要。

〈中津市の取り組み〉

- * 総務省による「地域における多文化共生推進に係る具体的な施策H18」に基づき、総合政策課を中心として、「中津市外国人総合相談センター」が令和5年12月23

日にスタート。NPO法人中津外国人共生支援協会が受け皿となり、生活相談やイベントへの参加をしながら外国人との交流を図っている。

- * センターの業務は、センター内での相談に留まらず、入国管理庁の研修会や各種地域のイベントでの出張相談や、在留カード・就職支援・住まいの確保・税金問題・差別偏見への対応・日本語教室の紹介・子供の就学支援などの相談を受けている。
- * 来年度、中津市では多文化共生係を新設して、専任の担当を置く。一番大切なのは、雇用主との関係性。是非、商工会議所やJCIなどの各企業の関係者の皆様と連携しながら、より働きやすい生活しやすい環境づくりをし、問題が起きる前に早めに障害の芽を取り除く等の配慮が出来たらと思っている。
- * 日本、中津市が、これからも労働環境の上でまた生活環境の上で、外国人労働者に選んでもらえるよう尽力していきたい。



第12回理事会次第

- ・前回事務録の承認
- ・4月プログラムの確認
- ・1月、2月会計報告の件
- ・事務局複合機のリースについて

●例会のご案内

3月19日(水)
 会員卓話「骨粗鬆症予防について」
 川島整形外科病院 川島真之会員
 3月26日(水)
 観桜夜例会(18:30～)



中津ロータリークラブ週報

国際ロータリー
 第2720地区

事務局 / 〒871-0055 大分県中津市殿町1383-1 中津商工会館2F
 TEL 0979-22-6908 FAX 0979-22-6909
 E-mail nakatsu.r.c@feel.ocn.ne.jp URL https://www.nakatsu-rc.com

例会 / 毎週水曜日 12:30～13:30 ウィラルーチェ中津 TEL 0979-23-1122

●2024-2025年度

会長/伊藤敏宏 幹事/和田 信 会員増強・R情報・公共イメージ委員長/三重野玉江